

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成31年2月8日

【四半期会計期間】 第31期第1四半期（自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日）

【会社名】 株式会社ベクター

【英訳名】 Vector Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 梶 並 伸 博

【本店の所在の場所】 東京都新宿区西新宿八丁目14番24号

【電話番号】 (03)-5337-6711（代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員管理部長 梶 並 京 子

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿八丁目14番24号

【電話番号】 (03)-5337-6711（代表）

【事務連絡者氏名】 執行役員管理部長 梶 並 京 子

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年8月7日に提出いたしました第31期第1四半期（自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

2 事業の内容

第2 事業の状況

3 経営上の重要な契約等

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

2 【事業の内容】

（訂正前）

当第1四半期累計期間において、ソフトバンクグループインターナショナル合同会社保有の当社全株式がソフトバンク株式会社に移管され、ソフトバンク株式会社が当社の親会社となりました。

（訂正後）

当第1四半期累計期間において、ソフトバンクグループインターナショナル合同会社保有の当社全株式がソフトバンク株式会社に移管され、ソフトバンク株式会社が当社のその他の関係会社となりました。

第2 【事業の概況】

3 【経営上の重要な契約等】

（訂正前）

当第1四半期会計期間(平成30年4月1日～平成30年6月30日)において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等は以下のとおりであります。

相手方の名称	契約内容	契約期間
ソフトバンク株式会社(注)1	App Passに関する事業提携	平成30年5月23日から 平成31年12月31日まで (注)2

(注)1. ソフトバンクグループインターナショナル合同会社は、グループ内の組織再編の一環として、平成30年4月1日付で保有する当社株式をソフトバンク株式会社にへ移管いたしました。これにより、当社の親会社はソフトバンク株式会社となっております。

2. 契約満了日の3ヶ月前までに、相互何れから書面による申し出がなされない限り、同一条件にて1年間延長され、以後も同様となっております。

(訂正後)

当第1四半期会計期間(平成30年4月1日～平成30年6月30日)において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等は以下のとおりであります。

相手方の名称	契約内容	契約期間
ソフトバンク株式会社(注)1	App Passに関する事業提携	平成30年5月23日から 平成31年12月31日まで (注)2

- (注)1. ソフトバンクグループインターナショナル合同会社は、グループ内の組織再編の一環として、平成30年4月1日付で保有する当社株式をソフトバンク株式会社へ移管いたしました。これにより、ソフトバンク株式会社は当社のその他の関係会社となっております。
2. 契約満了日の3ヶ月前までに、相互何れから書面による申し出がなされない限り、同一条件にて1年間延長され、以後も同様となっております。